

～読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想～

先月号の「興味を持ったレポート」の予想と結果、以下の通りです。

【2017年6月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3】

(予想)

(結果)

- 1位：走行中ワイヤレス給電システム
- 2位：アクティブタグの動向（2）
- 3位：IoTの無線通信技術動向（1）

※一部タイトル名を簡略化して表記

- | | |
|---|--------------------------|
| ⇒ | 1位：IoTの無線通信技術動向（1） 26.0% |
| | 2位：マイクロアクチュエーター市場 19.8% |
| | 3位：走行中ワイヤレス給電システム 18.7% |

※右端数値は構成比（票数/総票数）

前号は出走頭（テーマ）数が多かったので、この結果でも満足しなければいけない面もありますが、それでも力不足を痛感しています。

このコーナーでの予想的中際では自身の市場感がポイントだと思っています。具体的には、それぞれのテーマに対する皆様（＝市場）の興味具合をいかに事前に量ることができるか、という作業になります。よって、これまでのような成績から自身の市場感はあまりにレベルが低い、と思っています。

ただ、単純に考えても的中確率的には宝くじより高いことは間違いないので、いつものように気を取り直して今号の予想に移ります。今月の出走テーマは下記5本です。

- | | |
|-------------------------|------------------|
| ・アクティブタグの動向（3） | ・メタマテリアル技術動向 |
| ・サーモ・モジュール市場 | ・IoTの無線通信技術市場（2） |
| ・スマートスピーカー/AI音声アシスタント市場 | |

予想は下記の通りです。「スマートスピーカー」を真っ先に1位予想に置きました。今回、丁度『LINE CONFERENCE 2017』でLINEのスマートスピーカーである『WAVE』やそのクラウドAIプラットフォームである『Clova』の発表をリアルタイムで聞いたこともあり、前のめり気味の判断です。前述イベントは約3時間の長丁場だったのですが、『Clova』関連についてはほぼメインイベントのような扱いだったと感じました。2位以下の選考に際し、「サーモ・モジュール」が脳裏をよぎったのですが、前号1位の「IoTの無線通信技術」と安定感のある「アクティブタグ」は外せませんでした。

2017年7月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想

- 1位：スマートスピーカー/AI音声アシスタント市場
- 2位：IoTの無線通信技術動向（2）
- 3位：アクティブタグの動向（3）

編集 A